



図書館キャラクター「ひと」

大 納

O a k s

Contents

- ① 館長エッセイ
- ② 特集「データベース活用」
- ⑤ 使ってみよう電子ブック!
- ⑦ 特集記事で振り返る図書館history
- ⑧ NEWS [図書館からのお知らせ]
- ⑨ Library Data

特集

データベース活用

～アナタの「探したい!」にピッタリのデータベースは?～



インターネット アーカイブ
Internet Archive

かつて私は、電子図書館とは紙媒体の出版物を電子化したものやデータベースを閲覧する仕組みと思い、紙の資料があつてのものと考えていました。そんな単純な理解を吹き飛ばしてくれたのが、Internet Archiveです。本部は米国のカリフォルニア州にあります。

これまで人間は紙に文字を書くことで、空間と時間を超えての意思の伝達を行ってきました。文書は紙のまま資料として残りました。現在は紙が電子媒体に代わり、多くの資料は印刷されず、電子媒体のまま利用されています。手紙から電子メールへの変化はそれを象徴しています。メールが紙で残ることは稀です。Internet Archiveは今の文明が作り出している大量のインターネット上の電子資料を歴史遺産とみなし、収集保存し、全ての人が利用できるようにした電子書庫です。<https://archive.org/> で接続できます。無償です。

Internet Archiveはネット上に流れる電子書籍や動画、音源などを大量に保存しています。私がよく使うのは電子書籍のコレクションです。2千万もの文書や本がダウンロードでき、230万冊の本が閲覧できます。児童書から学術書までの様々な電子書籍が保存されています。朗読の録音もあります。書庫なので検索には慣れが必要です。日本語で「料理」と検索すると、日本語の家電調理器具の取扱説明書がずらりと並びます。取扱説明書のデジタル化が進んでいるためでしょう。英語で「cooking」と検索すると古今東西の料理の本がこれでもかというくらいに出てきます。自分の専門分野の本では、日本で実物を見られなかった古典的な本や名前だけ知っていた学者の著作を読むことができました。

特徴的なのはWayback Machineです。Wayback Machineの検索フォームに閲覧したいウェブページのURLを入力します。すると暦が表示され、ここで日付を選択すればその時点のウェブページを閲覧できます。報道関係者はこの機能を使い、政府や政治家が削除したウェブサイトを、時間をさかのぼって閲覧し情報操作に対抗する資料に使います。自分が保存したいページがあれば、ウェブページの「Save page」にURLを張り付ければ、終わりです。歴史遺産として保存したことになります。

図書館の機能が、紙媒体を前提としない電子資料、かさも重みもない手にも触れない情報を迅速に検索、提供する拠点に代わりつつあると実感させられます。Internet Archiveで電子図書館の重宝さを体感してもらえればと思います。



矢野 謙一

Yano Kenichi

2020年8月より図書館長
外国語学部教授、熊本学園大学
副学長

[専門分野] 朝鮮語学
[論文] 「位置の名詞と属格」、
「朝鮮総督編『朝鮮語辞典』編纂
の経緯」など

Oaksとは

本学の大江キャンパスの建物は、奈良飛鳥時代の古墳群の上に築かれていますが、この地を考古学では「大江青葉遺跡」と呼んでいます。

そのキャンパスには、創立当時から風雪に耐え我々を見守ってきた高さ20m、幹周り4~5mに達する県木でもある緑豊かな楠の大木が何本もあります。これら歴史ある地と天高く聳えた大楠のように、当館電算システムと学園の発展を願ってOaks(Oe Aoba Kumamoto Gakuen University Library Information System)と命名しました。

特集

データベース活用



あなたの「探したい!」にピッタリのデータベースは?



探しものは
なんですか?

レポートや
論文のテーマ?

それとも文献?

情報を探すうえで重要なことは、自分が何を求めているのかをしっかりと把握すること。
求めているものによって、どのツール、どんなデータベースを使うべきかが変わってきます。
あなたにピッタリの情報や文献を効率良く入手できるデータベースを紹介します!

データベース (database)
「情報を提供する側の構築する情報源」
「大量のデータの集合体」

※データベース・電子ブックを利用できるのは、学内者(学部生・大学院生・教職員)のみです。

どんなデータベースが使えるの？

データベースは、学内のどこからでも利用することができます。

データベースを使うと論文や雑誌記事、新聞記事、判例、統計データなど様々な学術的情報を探ることができます。

〈アクセス方法〉 図書館ホームページのトップページ「データベース」をクリックしてください。

こちらから
アクセスできます



Step 1 各種データベースにアクセス

Step 2 検索

Step 3 検索結果の確認



データベースは、同時に利用できる人数に制限があるので、つながらない場合は時間を置いて再度アクセスしてみね。

利用後は必ず **ログアウト** してください。

あなたの欲しい情報が満載！注目コンテンツ

1 課題やテーマ調べに

レポートの課題に使えるものって？



『 JapanKnowledge Lib 』

ジャパンナレッジ リブ
JapanKnowledge Libは、百科事典・国語辞書・英語辞書等の70以上の辞書・辞典を収録。

収録されている辞書の横断検索や全文検索も可能。

その他のコンテンツ … 会社四季報、文藝春秋アーカイブズ



フリーワードを
入力して検索

JapanKnowledge Lib基本検索画面

2 レポート作成や卒論に

論文や雑誌で先行研究を探したいときは？



『 CiNii 』

サイニイ アーティクルズ
CiNii Articlesは、日本の学術論文(学協会刊物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベース)などの学術論文情報を検索できる。本文へのリンクがある論文はリンク先のサイトで閲覧可。



CiNii Research 2022年4月1日より論文検索はCiNii Researchへ一本化

『 MagazinePlus 』

MagazinePlusは、明治期から現在までの国内の雑誌記事・論文情報が検索できる。

こちらもおススメ!

データベース ここが便利

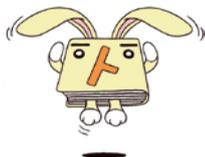


必要な情報に
素早く
たどり着ける!

本や雑誌はあちこち見る必要があるけど、データベースなら
**複数の該当箇所を
瞬時に表示!**

雑誌・新聞記事や論文、
判例・統計データなどの
学術情報が探せる!

図書や雑誌の所蔵だけを
調べるならOPAC
(蔵書検索システム)で!



マガジンプラス

ソフトバンクホークスの大ファンです。野球はもちろん、サッカーやトライアスロンなど、キーワード検索で、スポーツ関連の雑誌にヒットするのが魅力です。

ライフ・ウェルネス学科4年
八田 祐輝さん

活用事例



POINT



情報収集

質の良いデータを
集めよう!

情報の分析・整理

自分の考えとして
データを再構築!

情報活用

情報の活用を実践してい
けば、データを正しい形で
「活かす」ことができるよ!

課題や目的にあわせてデータベースも自分で選択!
収集した情報を比較・分類・順位づけ等を行うプロセスが大事!

皆さんの資料・情報探しを
お手伝いします。
気軽にご相談ください!



レファレンスカウンター

資料収集の方法を
動画でも紹介!
HPをチェック!

3 就職活動に

企業研究って?



面接前に
新聞記事を
チェックしたい...



イーオーエル
eolは、上場企業を中心に1961年からの企業情報を配信。
有価証券報告書を収録し、企業の弱みや課題などを含む国内
株式公開企業情報の検索・比較ができる。

日経テレコンは、「日本経済新聞」「日経産業新聞」「日経MJ
(流通新聞)」等の全文記事を収録。記事検索のほか「きょうの
新聞」メニューから当日の新聞記事一覧を閲覧できる。



日経テレコン検索画面

記事の比べ読みも
できるよ!



4 語学学習に

語学学習にピッタリの資料は?



エブスコホスト
EBSCOhostは、各分野の海外学術雑誌のほか、英語多読図
書も収録。

フリーワードや
著者名で検索



EBSCOhost 検索画面

の紹介!



熊本日日新聞

新聞記事のデータベース
はキーワードで検索で
き、記事が特定されるた
め就活の企業研究に利用
しました。

経済学科4年
高木 美那さん

いかがでしたか?
アナタの「探したい!」にピッタリ合
うデータベースはありましたか?
データベースを活用すれば、情報
を効率よく見つけることができま
すし、知識の幅も広がります。
集めた資料や文献の情報をしっか
り読み込み、日々の学習や教育・
研究に役立てていきましょう!

今秋始動! EZProxy

データベース・電子ジャーナル・電子ブックへの
新しい学外サービス(EZproxy)が開始します。

イージープロキシ
EZProxyとは、熊本学園大学が契約している電子
リソースを学外から利用するためのサービスです。



利用開始のお知らせは、
図書館ホームページで!

使ってみよう電子ブック!

人文・社会学系だけでなく、就活、語学、教養、研究など幅広いジャンルの書籍を約3,000タイトル取り揃えています。アプリをダウンロードしたり、学内システムにアクセスすることで、学外でも気軽に利用することができます。(『自宅で読むには』を参照)

電子ブックは、ここが便利!

- 1 24時間、“いつでもどこでも”読むことができる
- 2 重たい本を持ち歩く必要がない
- 3 検索が簡単(キーワード検索)
- 4 返却期限がない

などなど……



どこの配信サービスを利用しているの?

下記の5つのプラットフォームで、本学が購入したタイトルを閲覧できます(随時追加)。

No.	配信サービス名	内容	提供先
1	eBook Collection(EBSCOhost)	洋書(多読本)	EBSCO社
2	Maruzen eBook Library	和書、洋書	丸善雄松堂(株)
3	ProQuest Ebook Central	洋書(多読本)	ProQuest社
4	KinoDen	和書	紀伊國屋書店
5	Oxford Scholarship Online	洋書(学術書)	オックスフォード大学出版局

利用するには?

- Step 1** 図書館HPのトップページ「電子ジャーナル」をクリックする。
- Step 2** 一番下の電子ブックの画面までスクロールする。
- Step 3** 電子ブック一覧から利用したいサービス名(提供元)をクリックする。
- Step 4** 検索画面で読みたい書籍を探す。
- Step 5** 所蔵している書籍であれば、閲覧、ダウンロードができる。

自宅で読むには?

- 1 EZproxyに対応した電子ブックは、学内の各種システムで利用しているIDとパスワードでログインすることで、自宅等からでも利用できる(今秋導入予定)。
- 2 各種電子ブックの学外利用方法(個別)

■ eBook Collection (EBSCOhost)



■ Maruzen eBook Library



■ ProQuest Ebook Central

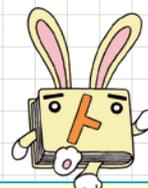


■ KinoDen



使い方がわからない場合は、図書館スタッフにおたずねください。

おすすめの電子書籍をおしえて!



コロナ時代を生き抜くための 感染しない暮らしのススメ ～距離とマスクと手洗いと～

矢野邦夫著
リーダムハウス出版(2020/10)

ISBN: 9784906844210 KinoDen



新型コロナ感染症で社会が変化した今だからこそ読んでおきたい「感染しない暮らし方」を感染対策の第一人者が、コロナ対策三種の神器(距離・マスク・手洗い)を基本に平易な文章と豊富なイラストで解説。

コロナ、インフルエンザ、さらには将来の未知の病原体にも対応できる感染しない暮らしの指針がこの1冊に!

世界のカレー図鑑

ハウス食品株式会社【監修】著
マイナビ出版(2019/07)

ISBN: 9784839970130 KinoDen



誰もが大好き!カレーライス!インドで生まれたカレーは世界に広がり、独自の進化を遂げて様々な国で愛されています。国別にカレーの特徴や豆知識を紹介。

カレーの歴史から味のテイスト、レシピやスパイスなどの情報も満載!お家で本格的なカレー作りに挑戦したい人にもお勧めです。

情報モラル& 情報セキュリティ 〈改訂3版〉

富士通エフ・オー・エム著
FOM出版(2020/01)

ISBN: 9784865104196 KinoDen



コピペのレポートを提出してもいい?SNSで情報を発信するメリットは?など、学生生活やプライベートで直面する具体的な40の事例を通して、情報化社会に必要なルールやマナー、具体的な情報セキュリティ対策が学べます。

ネット社会におけるトラブルに巻き込まれるのを防ぐために、全ての学生に身に付けてほしい内容を収録。

「勝つ文例」 「負ける文例」がわかる 実践マニュアル

就職問題ネットワーク著
法研(2007/04)

ISBN: 9784879546708 KinoDen



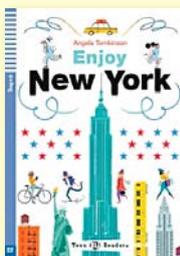
採用を勝ち取るために必要な応募書類の書き方のあれこれを網羅した必勝実践マニュアル。

履歴書の写真の貼り方から英文での職務経歴書の書き方まで、徹底的に実践にそって解説しています。

ELI Publishing Teen 多読リーダー：レベル2 Enjoy New York

Angela Tomkinson 著
Simone Massoni イラスト
HALICO 出版(2016)

ISBN: 9788853620996 Maruzen eBook Library



ニューヨークに関する事項をアルファベット順に紹介してあります。写真やイラスト、色使いも鮮やかで、とても読みやすい多読本です。

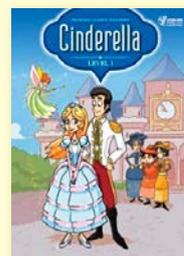
ページをめくるごとに新しいニューヨークの魅力を発見し、ニューヨークを歩いている姿を想像しながら読み進めることができますとても楽しい電子書籍ですよ!

このシリーズは、古典文学やオリジナルの物語、楽しいノンフィクションタイトルを揃え、レベルに合わせて学べます。

Sterling English 多読リーダー：レベル1 Cinderella

HALICO 出版(2018)

ISBN: 9789925550739 Maruzen eBook Library



誰もが知っている「シンデレラ」。シリーズの電子書籍ですが、ほかのシリーズでも出版されています。内容は同じでもシリーズによってイラストや表現の仕方など様々です。

読み比べてみるのも楽しいかもしれません!

百聞は一見に如かず

図書館が所蔵する電子書籍は、まだまだたくさんあります。まずは、実際に使ってみてください。



特集記事で振り返る 図書館history



本号をもって、図書館報「大楠」が60号となりました。毎号、折々に合わせた特集を組んで図書館の広報そして記録として、昭和62年に創刊して34年の歳月を経たこととなります。ざっくりとはありますが、主な記事を追っていきながら、図書館の歴史を振り返ってみましょう。



1987年10月 創刊号

表紙は浜田知明先生に描いていただきました。当時の学長北古賀勝幸先生がらは巻頭言を書いています。



1989年4月 第4号

図書館システムが稼働した「電算化元年」。それに合わせて閲覧室も大改装。書庫の一部を開架図書室としました。今は無くなってしまった2号館時代です。



1991年4月

開館時間夜12時まで延長

1991年10月

新図書館建築計画について

1999年11月 第25号

図書館には様々な貴重図書があります。その紹介も兼ねて館報の表紙を飾るのがこの時期でした。



1996年11月

図書館紹介ビデオ「図書館へ行こう!!」制作



1997年4月

図書館ホームページ開設

1995年5月 第16号

現在の図書館がオープンしたのはこの年です。計画段階から完成まで約5年の歳月を要しました。旧図書館は保存書庫として利用することになりました。



2004年9月

図書館新システム導入

2010年11月

図書館公式キャラクター「ひのこ」誕生



2013年9月 第52号

ラーニング・commonsオープン、機関リポジトリ稼働。図書館がアクティブ・ラーニングを支援する場として大きく変化した年です。また、本学における研究成果を電子形態で収集し、学内外に公開を開始した年でもありました。



2014年10月 第53号

ラーニング・commonsの開設と同時に学生コンシェルジュを置き、図書館スタッフの一員として活動を始めました。



特集の内容は、今利用者に伝えたいことは何か、図書館に求められているものは何か、どうしたらもっと図書館を利用していただけるかを考えて、スタッフが毎号知恵を絞って決めています。結局は、創刊号の編集後記にある「図書館利用者の皆様と図書館をつなぐパイプ役、またコミュニケーションの場として役に立つことができたら」という館報発行の目的に立ち返ることになるかと思います。FacebookやTwitterなどのSNSも情報発信の場としては手軽で便利ではありますが、ネット媒体には収まらない「気持ち」も館報には込めているつもりです。今後とも「大楠」をよろしくお願いします。



2017年1月 第55号

熊本地震で図書館も甚大な被害を受けましたが、多くの方の協力で復活することができました。この号はみなさんと頑張った記録です。

1 学生懸賞論文 2020年度審査結果

2020年度は11篇の力作がそろいました。論文としての体裁を重視した一次審査、内容に踏み込んだ専門委員による二次審査という厳しい審査を経て、次のとおりの結果となりました。表彰式を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式は行わず、図書館にて表彰と懸賞金の授与を行いました。

《佳作》6篇	
栗原 幸海 (商学科3年)	CVP分析の理論に対する反例 ～吉野家ホールディングスの財務分析を通して～
平野 有紀 (経済学科4年)	双曲線正割分布を仮定したVaR推定とブートストラップ法の比較分析
吉田 千裕 (経済学科3年)(共同執筆 他4名)	新型コロナウイルス感染症拡大が消費に与えた影響 一家計調査を用いた分析ー
渡邊 拓実 (経済学科4年)	食糧問題の全容と課題
白石 日香里 (英米学科3年)	Gatsbyという虚構の中の真実
岡田 和之 (商学科3年)(共同執筆 他3名)	短期間で形成された組織が、他組織に模倣されないものとなりうるには

ほか奨励賞5篇

※学年は2020年度当時

2021年度学生懸賞論文

今年度も学生懸賞論文を募集しております。2004年度以来該当者なしの“特選”が出ることを期待しています。結果は、2022年1月上旬の予定です。結果の詳細は図書館HPIに掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

2 図書館新入生ガイダンス

新入生ガイダンスは、学生に大学図書館の機能とサービスを理解してもらい、今後4年間の学習活動に図書館を有効利用してもらうための基礎的な支援として、昭和60年から実施しています。

今年も、全体プレゼンテーションで図書館の概要を紹介し、『霊界からのお願い』と称した問題を解きつつ館内散策をしてもらう、参加・体験型のガイダンスを開催しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、事前にアンケートを行い、対面や動画対応などの実施方法を提案しました。

ガイダンスを通じて図書館の施設とサービス、図書館員による支援の存在を知ることにより、図書館を利用しようという意識の芽生えを促すことにつながっていただければ嬉しいです。

実施期間：4月19日(月)～7月21日(水)

対象者：基礎演習・基礎科目履修の1年生

実施方法：対面70／動画対応11／資料配布4(85コマ)

所要時間：90分(授業時間)

内容：図書館の概要説明／館内散策(問題の解答)／図書館の活用法



3 新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策

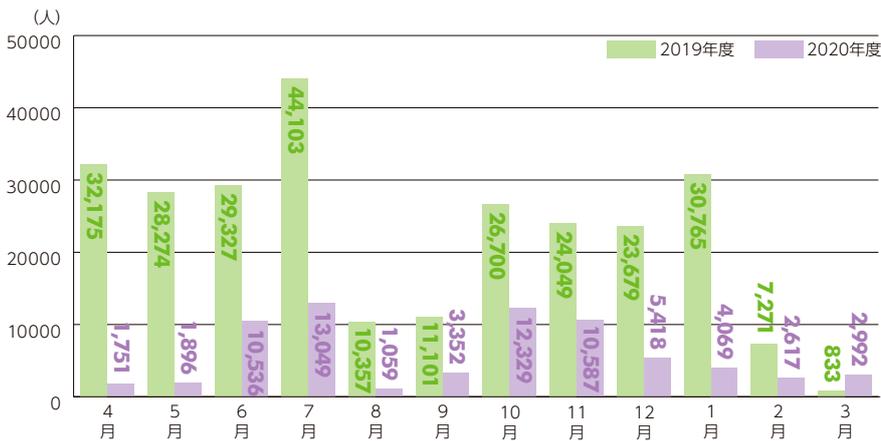
入館ゲート前に『非接触型体温計』と消毒液を設置し、フロアには消毒液とふき取り用のペーパーを備えました。使用後の机やパソコンは利用者自身が清掃を行っています。

また、利用者が安心して読書を楽しんでもらえるように、返却された資料は「除菌BOX」へ入れ、除菌をした後に配架しています。この「除菌BOX」は、1階のパソコンコーナーにあり、自由に利用できます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

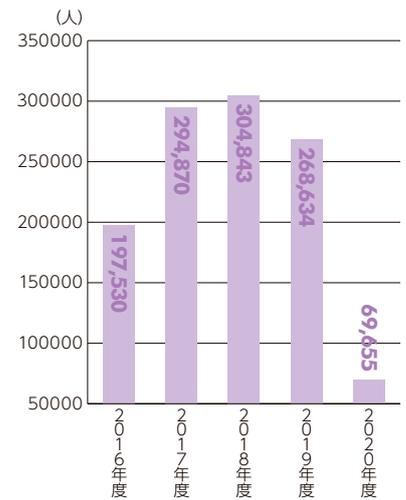


入館者数統計

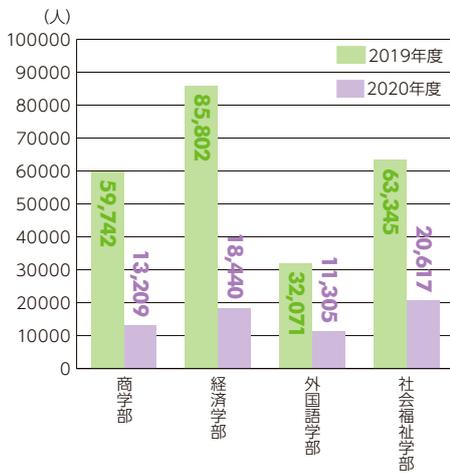
月別入館者数



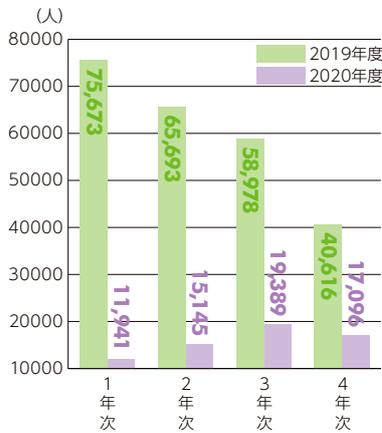
入館者数(過去5年間比較)



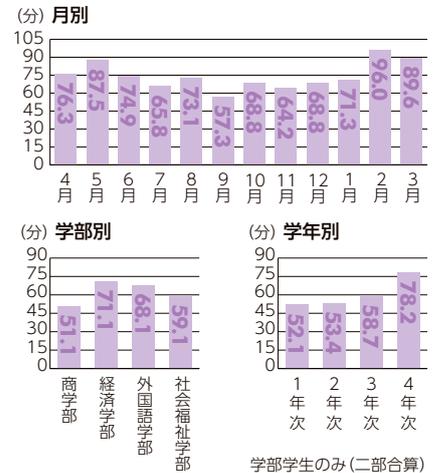
学部別入館者数



学年別入館者数



平均滞在時間



入館統計

2020年度			
	洋書	和書	合計冊数
購入	597	10,524	11,121
寄贈	10	223	233
合計	607	10,747	11,354

ILL依頼・受付件数

2020年度		
		件数
依頼	複写	462
	貸借	134
受付	複写	740
	貸借	115

データベース利用統計

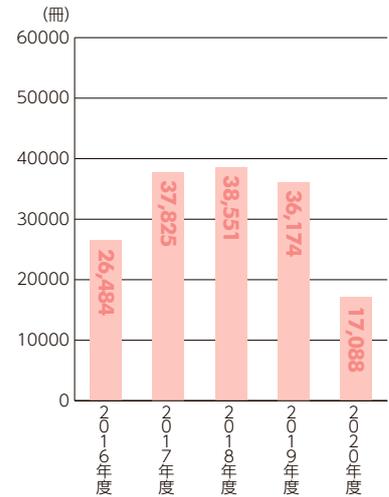
2020年度	
	件数
日経テレコン21	104,018
eol	67,726
MagazinePlus	770
LEX/DB	1,433
EBSCOhost	3,024

貸出冊数統計

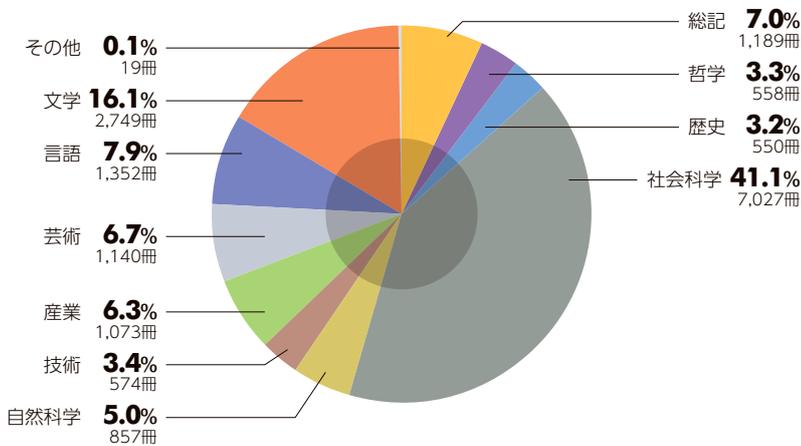
月別貸出冊数



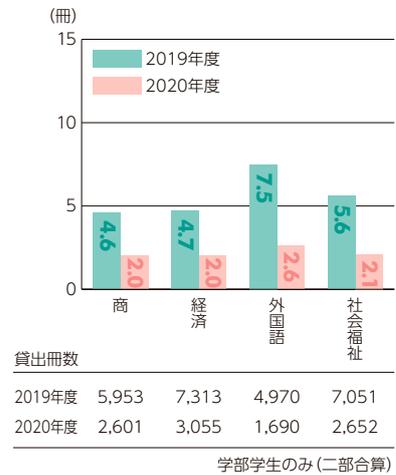
貸出冊数 (過去5年間比較)



分野別貸出冊数 2020年度



学部別一人あたりの貸出冊数



AVコーナー利用状況 (過去5年間比較)

年度	人数
2016年度	10,565
2017年度	12,211
2018年度	12,465
2019年度	11,852
2020年度	135

統計より Statistics

2020年度の「入館者数」を見ると、延べ69,655人。2019年度の入館者数の約25%になります。2016年度の熊本地震の年よりも少ない入館者数です。これは、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴い、学生や一般利用者の学内への立ち入りが制限され、授業も対面授業から遠隔授業に切り替わったため、学生の来館が大幅に減ったことが挙げられます。

また、緊急事態宣言に伴う休館や夏期休業期間中に図書館の改装工事を行ったため、年間を通して休館日が多く、通常開館の期間が少なかったことも入館者が減少した要因の一つと考えられます。

これまで、「ラーニング・commons」の利用統計を載せていましたが、2020年度はソーシャルディスタンスの確保のため、座席数を減らして利用を制限することになり、学生の自主的な勉強会などを開催できない状況となりました。

しかし、そのような状況の中でも、月別の「入館者数」や「貸出冊数」、「平均滞在時間」を見ると、秋学期から対面授業が増えるにしたがって、僅かではありますが回復傾向にあります。

コロナが終息することを祈るばかりですが、今後も「滞在型図書館」として、コロナ禍の中でも利用者が安心して利用できるように工夫を凝らし、入館者数や貸出冊数の増加に繋げていきたいと思っております。



Library Diary

図書館日誌

2020年11月～2021年9月まで

図書館行事

- 11月1日 ● 休館
- 11月3日 ● 休館(文化の日)
- 11月8日 ● 休館
- 11月11日 ● 図書館委員会
- 11月15日 ● 休館
- 11月18日 ● 新生ガイダンス
- 11月20日 ● ステップアップガイダンス
- 11月22日 ● 休館(推薦入試)
- 11月23日 ● 勤労感謝の日
通常授業に伴う開館
- 11月26日 ● ステップアップガイダンス
- 11月29日 ● 休館
- 12月6日 ● 休館
- 12月9日 ● 図書館委員会
- 12月13日 ● 休館
- 12月20日 ● 休館(推薦入試)
- 12月25日～1月4日 ● 休館(年末年始休業)
1月9日 ● 臨時休館
(大雪の恐れのため)
- 1月10日 ● 休館
- 1月16日～1月17日 ● 休館(大学入学共通テスト)
- 1月24日 ● 休館
- 1月31日 ● 休館
- 2月1日～3月17日 ● 春休み長期貸出
- 2月7日～2月9日 ● 休館(一般入試)
- 2月11日 ● 休館(建国記念の日)
- 2月14日 ● 休館
- 2月16日 ● 図書館委員会
- 2月21日 ● 休館
- 2月23日 ● 休館(天皇誕生日)
- 2月28日 ● 休館
- 3月7日 ● 休館(一般入試)

- 3月14日 ● 休館
- 3月20日 ● 休館(春分の日)
- 3月21日 ● 休館
- 3月23日 ● 図書館委員会
- 3月24日 ● 学位記授与式
- 3月28日 ● 休館
- 3月30日 ● 休館(年度末処理)
- 4月2日 ● 入学式
- 4月4日 ● 休館
- 4月11日 ● 休館
- 4月18日 ● 休館
- 4月19日～7月21日 ● 新生ガイダンス
- 4月25日 ● 休館
- 4月29日 ● 昭和の日
● 通常授業に伴う開館
- 5月2日 ● 休館
- 5月3日 ● 休館(憲法記念日)
- 5月4日 ● 休館(みどりの日)
- 5月5日 ● 休館(こどもの日)
- 5月9日 ● 休館
- 5月16日 ● 休館
- 5月20日 ● 図書館委員会
- 5月23日 ● 休館
- 5月30日 ● 休館(創立記念日)
- 6月6日 ● 休館
- 6月13日 ● 休館
- 6月20日 ● 休館
- 6月27日 ● 休館
- 7月4日 ● 休館
- 7月11日 ● 休館
- 7月18日 ● オープンキャンパスのため開館
- 7月22日 ● 休館(海の日)
- 7月23日 ● 休館(スポーツの日)
- 7月25日 ● 休館

- 7月29日 ● ステップアップガイダンス
- 8月1日 ● 休館
- 8月4日～9月4日 ● 夏休み長期貸出
- 8月8日 ● 休館(山の日)
- 8月9日 ● 休館(山の日の振替休日)
- 8月13日～8月17日 ● 休館(夏期一斉休業)
- 8月18日～8月19日 ● 休館
- 8月22日 ● 休館
- 8月29日 ● 休館
- 9月5日 ● 休館
- 9月12日 ● 休館
- 9月19日 ● 休館
- 9月20日 ● 休館(敬老の日)
- 9月23日 ● 休館(秋分の日)
- 9月26日 ● 休館

見学者・団体

- 11月5日 ● 熊本県立高森高等学校(17名)
- 11月17日 ● 熊本県立御船高等学校(25名)
- 11月30日 ● 大分県立大分南高等学校(82名)
- 12月8日 ● 佐賀県立佐賀東高等学校(35名)
- 2月26日 ● 熊本県立御船高等学校(25名)
- 3月17日 ● 熊本県立御船高等学校(71名)
- 6月14日 ● 熊本中央高等学校(51名)
- 7月14日 ● 熊本県立熊本商業高等学校(68名)
- 9月9日 ● 一ツ葉高等学校熊本キャンパス(2名)
- 9月17日 ● トライ式高等学院熊本駅前キャンパス(11名)

編集後記

「先生から“データベース”を使って調べると言われたのですが、“データベース”ってどこにありますか？」
これは、私が実際に図書館でよく耳にする言葉です。

“データベース？”“どこに？”“何となく聞いたことはあるけれど…”という方も多いのではないのでしょうか？
一言で言えば、「データベースとは、決まった形式で整理された情報の集まり」のことです。本や雑誌と違い、
コンピューター上にある「情報」なので、授業や論文作成などで利用しなければ、目に触れる機会が少ないのでは
ないかと思ひ、今回、図書館にある電子資料『データベース』と『電子ブック』を中心に特集してみました。

本学の図書館には、新聞記事、辞書・事典、雑誌、論文など、様々なデータベースを取り揃えています。また、電子
ブックには、物語から実用書、参考書、就活関連まで多種多様なジャンルの書籍があります。自分の用途に合
わせて学内システムにアクセスして検索することで必要な情報を取り出すことができます。

今や『情報は自分で掘むもの！』

いよいよ今秋より、学外から図書館のデータベースや電子ブックを利用することができる『EZproxy』が導入
されます。皆さんも電子資料を使いこなして、ぜひ論文作成や就職活動に活かしてくださいね。

(K・H)

